

# 4

## 世界中の人々の 健康な生活のために



健康的な生活を送ることは、コープみらい・組合員共通の願いです。

自分自身の健康はもちろん、家族も、そして世界の恵まれた環境にない人々も。

ふだんのくらしの中で、事故や病気など、困ったことがおきたら？ 自分や家族に介護が必要になったら？ 世界の子どもたちの飢餓や貧困にお役立ちできたら。

コープみらいは、共済事業、福祉事業、募金・寄付金付き商品の利用を通じて、組合員の願いをかたちにします。



コープみらいのサステナビリティ | TOPIC 5

## ハッピーミルクプロジェクト



## コープの牛乳で子どもたちを笑顔に

コープでは牛乳のご利用本数に応じてユニセフに寄付を行い、アフリカ・シエラレオネ共和国の栄養改善プログラムやアフリカで干ばつに苦しむ人々を支援しています。

### 大切なのは「つづけていける」こと

コープが支援するユニセフの活動は、現地の人々が自分たちの力で、直面する問題を解決できるようになることをめざしています。現地の人々が助けあって知識や技術を身につけることで、取り組みつづけられることを大切に考え、知識の普及や人材育成に力を注いだ支援プログラムに取り組んでいます。

### シエラレオネのいま

1991年に始まり10年近く続いた内戦の影響はいまだ色濃く、5歳の誕生日を迎えることなく命を失う子どもが非常に多い国の一つです。5歳未満児の死亡率は1,000人中114人で195カ国のうち第4位（日本は1,000人中3人）、妊産婦死亡率は10万人中1,360人（日本は10万人中5人）、成人識字率は32%、1日1.90米ドル未満で暮らす人の割合（国際貧困ライン）は52%といわれています。（データは世界子供白書2017年版より）

